

謹賀新年



本年も犯罪のない呉市を目指し防犯活動を推進してまいります



12月2日JR呉駅前において、呉警察署が、呉市、呉市防犯連合会、呉交通安全協会など9機関・団体の協力を得て、特殊詐欺被害の防止、交通安全など市民の意識向上を図るために「年末犯罪抑止・交通安全キャンペーン」を実施しました。

はじめに、末廣秀典呉警察署長が「特殊詐欺の被害件数が増加し、その多くは高齢者が被害者となっております。また、交通事故も依然として厳しい状況にあり、皆様と連携して取り組んでいきたい」と挨拶、続いて参加者約40人が呉駅前を行き交う人に防犯グッズなどを配布して、犯罪の防止や交通安全を呼びかけました。

年末犯罪抑止・交通安全キャンペーン

自転車の盗難被害を防ごう



呉市内では、昨年の自転車盗難被害が例年より増加し、10月までに79件の被害が発生しました。そのうち自転車に鍵を掛けていなかったのが7割に上り、被害者の約半数は高校生や大学生でした。

このため、呉警察署と広警察署は、自転車に鍵を掛け、さらに二つ目の鍵を掛ける「ツーロック」の重要性を呼びかけるため、それぞれ若年層を対象にした啓発活動に取り組みました。

全国地域安全運動

実施期間

10月11日～20日

広島県の運動重点

自転車盗の防止

呉警察署

呉署管内にある高等学校の生徒会に協力を依頼し、校門の前で自転車通学の生徒に、ワイヤー錠などを渡して「自転車にはツーロックで自転車盗難の被害を防ぎましょう」と呼びかけました。



呉宮原高校 (10月11日)



新広駅前

広警察署

広署管内にあるJR呉線の7つの駅で「レインボー・リンリンキャンペーン」と名付けて、警察署員が自転車通学する学生に鈴付きキーホルダーを配り「駐輪するときには必ず鍵を掛けましょう」と呼びかけました。(10月19日)



安芸阿賀駅前



広駅南側



三津田高校 (10月17日)



清水ヶ丘学園 (10月18日)

「減らそう犯罪」呉フェスタ

呉警察署



清水ヶ丘高校薙刀部



清水ヶ丘学園スペシャルチーム

全国各地域安全運動の一環として10月19日新日本造機ホールにおいて、「減らそう犯罪」呉フェスタが開催されました。このフェスタは、呉警察署と呉市防犯連合会及び地域安全協力会が主催し、呉市が共催して開催され、自治会、関係機関・団体の方々が参加しました。

はじめに、地域の防犯力を高めるために防犯カメラを設置した自治会などに、末廣呉警察署長から感謝状が授与されました。

呉警察署長の挨拶に続いて、光重生活安全課長からの防犯講話があり、その後、学生防犯ボランティア「スリーアローズ」の寸劇と清水ヶ丘高校薙刀部による演武、清水ヶ丘学園によるスペシャルチームのダンスが披露されました。



スリーアローズの寸劇



天応小・中学校での活動

毎年11月1日「ひろしま教育の日」に合わせて「呉の子どものを守る日」に合わせ「呉の子どものを守る日」が、児童生徒が安心して登校できるよう市内小中高各学校などで声かけ活動を行っています。

「呉の子どものを守る会議」は、呉の子どもは呉のおとなが守る、スローガンに、子どもたちが安心して楽しく学び、安全に生活できるように啓発活動などに取り組んでいます。

今年度は、約330人が参加し、各小中高各学校などで子どもたちの安全を願って声かけ活動が実施されました。

呉の子どもは呉のおとなが守る
「呉の子どものを守る会議」
啓発活動



子どもの見守り活動を行っている青色パトロール隊など防犯ボランティア4団体14名が参加して、10月11日呉警察署講堂で交流会が開催されました。

この交流会は全国各地域安全運動の一環として開催され、管内の犯罪状況を知るとともに、防犯活動における課題などについて意見交換を行ない、団体相互の連携・協力の推進を図る目的で行われました。

島原生活安全課係長から犯罪の発生状況の報告や子どもを犯罪から守るために地域での見守り活動が効果的であるなどの説明があり、その後、参加者はグループに分かれ、それぞれの活動の現状と課題などについて意見を出し合い、発表を行いました。

呉警察署管内 防犯ボランティア交流会